



向日市議会議員 林リエ

向日市育ち、向日市寺戸町在住、3人の母  
向日市が大好きな45歳

元旦から石川県能登半島を中心に大きな地震が発災しました。犠牲になられた方々にお悔み申し上げますと同時に被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

遅くなりましたが12月の市議会のご報告をさせていただきます。

動画で林リエの一般質問を  
見ていただけます！



## 新たな町名「ニデックパーク」

向日市議会12月定例会では、向日市の6つの大字(町名)に「ニデックパーク」を加えることが決定しました。経過は株式会社ニデックが取得した土地について、2023年10月4日、向日市森本東部土地区画整理組合から市長あてに地名変更の要望書が提出され、これを受けてたった2カ月での採択でした。

私は、今回の案件を時期尚早との思いから議決時には反対しました。市民の間に分断を生むのではないかという懸念もありました。まちに新たな大字を創るということは、そんなに簡単なことなのか？もっと市民と対話を重ねるべきではないか、と今も感じています。

### 一般質問①

#### 「向日市ゼロカーボンシティ宣言」 の現状と今後の展望について

現在向日市は令和4年市政50周年を節目に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、環境省の「重点対策加速化事業」の認定を受けています。これは、意欲的な脱炭素の取組を行う地方公共団体等に対して、「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」等により支援するというもので、令和10年までの期限付き交付金です。

#### 1. ゼロカーボン推進補助金について

Q「ゼロカーボン推進補助金」の活用状況と利用者を増やす施策は？

A 11月末日の交付決定件数は太陽光8、蓄電池8、エネファーム28件。災害時の備えに活用できるなど広報、啓発していく。

Q 公共施設への太陽光・蓄電池設置状況と今後の方向性は？

A 市役所本館、市民体育館など6か所。可能な施設には設置をすすめていく。

Q 電力会社の入札条件は？

A 令和3年10月から市役所庁舎を含む全15施設の高圧電力の調達において、入札条件に環境配慮を盛り込んでいく。

Q 市民に分かりやすい脱炭素のロードマップを示してほしいと要望。

A 第3次向日市環境基本計画をロードマップに位置付けている、とのこと。

市長からは「向日市といえば脱炭素のまち！できることはなんでもしていく！」と力強い答弁をいただいております。市民の皆さんが一目でわかるような目標達成のための地図を今後も検討してもらいたいと思っています。

#### 2. 古紙等集団回収助成事業補助金について

Q 令和4年7月からスタート。京都府内最高額の1kg5円の助成金を交付。助成金を活用している団体数と利用団体の感想を聞きたい。

A 11月末で23団体。世代間交流、地域活性化に役立っているという声などがある。

#### 3. コンポストは温暖化対策の一助である。

Q 導入の半額補助の利用状況は？

A 累計457着器と年々増えてきている。できた堆肥の活用等課題はあるが、まずは広く制度を利用してもらいたい。

### 一般質問②

#### 出産・子育て応援給付金の活用と 子育て支援について

年間400名が出生する本市では、保健師による出産後家庭訪問があるが充分ではないと感じます。より気軽に子育て相談ができる機会を創出し、子育てにおいて親の孤立を防ぐ仕組みが必要です。

Q 地域のメンター（先輩ママ）が1歳までの子育て世帯に月に一度オムツと一緒に訪問する仕組み「ママメンターおむつ定期便」を提案。

A 実現できれば素晴らしい。整理すべき課題はあるので制度設計を十分考える必要はある。

## ゴミのことあれこれ

春が待ち遠しいこの頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

昨年、猛暑の選挙で市民の皆さんとともに林リエを向日市議員に送り出してから、ともに政策実現を目指して活動する「林リエと向日市の未来を創る会」をリニューアルしました。11月26日に第1回総会を開催し、会の目的を「林リエを後援するとともに向日市政の発展と市民生活の向上を図り、あわせて会員相互の親睦を深めることを目的とする。」としました。この総会以前の会の目的は、「林リエを後援することにより市政の発展と市民生活の向上を図り、」でした。ほんの少しの違いのようですが、市政の発展や生活向上には、おおぜいの市民や議員の皆さんとの協働が必要だという思いを表現しています。一議員の後援にとどまらず、明日の向日を創っていく活動に取り組むことを、おおぜいの皆さんに呼びかけ、ともに学んでいきたいと思えます。

そんな活動の一つ、タウンミーティングを総会同日に開催、20名が参加しました。テーマはゴミと地域循環。NPO法人木野環境の丸谷一耕さんの気さくな話しぶりに、参加者からは次々に発言が。

- ・プラスチックごみの収集日を増やしてほしい。
- ・資源回収ステーションが新設されても、品目が限られていて、やっぱり不便。
- ・その他プラスチックごみはどの程度洗えばいいの？

中でもひとときわ盛り上がったのが、『有料ゴミ袋代はどのように市で活用されているの？』参加者の一人が、『私の務め先で袋の販売をしているけど、ゴミ袋代は市には貢献していないと思う。』沸き立つ「知らなかった！」の声。後向日市のホームページを見ると、指定ごみ袋の製造には市の承認が必要ですが、販売に市の許可は必要なく、販売店が独自に定める価格（市場価格）で販売されているとのこと。向日市の指定ごみ袋制度は、袋の価格（値段）にごみ処理費用を上乗せする「ごみの有料化」ではないそうです。知らなかっただけ、といえはそれまでですが、こうしてみんなで話しながら気づくことは楽しいものです。ゴミ減量で処理費用の削減やごみ焼却によるCO<sub>2</sub>削減を目指すのは大切なことですが、焼却じゃない方法、ってないのかな。環境にやさしく、モノを捨てずに循環させて、次の生産につながるような仕組みとか・・・という林に講師丸谷さんから「方法はあるよ」。即座に九州の事例を紹介してくれました。こうして、第1回目のタウンミーティングは、ビックリと希望のうちに終了。

続く第2回目のタウンミーティングの報告は次号でお伝えします。



## 募集します

- ①「林リエと向日市の未来を創る会」会員募集  
レターやイベントのお知らせを届けます。  
できるときにできることを、  
ともに明日の向日を創りましょう！  
年会費一口から 一口1,000円  
(メールにてご連絡いただければ伺います)
- ②寄付のお願い  
「林リエと向日市の未来を創る会」の運営、  
活動を支援してください。  
詳細は公式ホームページをご覧ください。

## 皆さんへのお誘い

駅前て朝のごあいさつ・スタンディングをしています！  
ぜひ私たちと一緒に参加してみませんか？

毎週木曜日 7:30~8:30  
第1週 洛西口駅  
第2週 東向日駅  
第3週 JR向日町駅  
第4週 西向日駅



## 林リエと向日市の未来を創る会

〒617-0002  
向日市寺戸町七ノ坪141番地SU・BA・CO 4F-d  
muko.miraiwotukuru@gmail.com



ホームページ



公式LINE



instagram

